

2024年4月28日 北ア 小日向山（残雪山行&山菜採り）

メンバー L辻、谷内、岩田、伊藤、記録（森田）

本日は晴天なり。白馬村、小日向山へGO！

この山は残雪の白馬三山を真正面から眺めることができる名展望台ということです。

6時50分、林道開通したばかりの猿倉登山口駐車場に到着。一番近い駐車場は満車で第二駐車場へ。BCスキーヤーに人気の山って、のことか。

登山開始、すぐの所にフキノトウの姿があちこちに。さっそく谷内さんが袋を出して摘み始めました。素通りすることはできないようです（笑）キクザキイチゲも満開。

林道を登り進めます。雪山は久しぶりで嬉しくなるが、暑い！見た目は涼し気ですが大変な暑さでした。小日向のコルまで急登で汗だく～。ノーアイゼン。白馬岳を始めとする白馬の山々にうっとりしながら登る喜びがあるから頑張れる。

小日向山の山頂に到着。先行パーティーが移動した直後で誰もいない。想像以上の絶景がここにはありました。白馬岳・杓子岳・鑓ヶ岳が眼前にドドーン！真正面。近い！白馬主陵もはっきりと。奥に唐松方面も見える。そして戸隠山・妙高山・火打山もくっきり。青という青がこの空に。ブルーの濃いことといったら！息を呑むほどの感動。。。

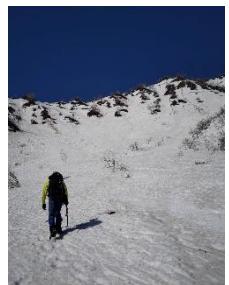
お昼休憩の食後にかき氷をやってみました。岩田さんが常備しているというコンデンスマルクを拌借+たまたま持参していたイチゴフレーバードリンクの粉をかけて。イケる。

景色を目に焼き付けたら下山です。眺望絶佳のこの地を離れたくない。テントでまた来たいなあ。ひたすらザクザクザクザク降りていきます。12時半に駐車場戻り。今回は下山後に山菜を採るというミッションがあり、経験豊富な谷内さんの案内で沢沿いのコゴミやクレソン採りを楽しみました。「葉を全部摘み取らずに、数枚残しておくように」というマナーも教えていただきます。各自、満足行くまで袋に詰めたら温泉へ。白馬の圧倒的なスケールに触れた楽しみ盛りだくさんの一 日。皆様、ありがとうございました！

【コースタイム】晴天 7:20 猿倉登山口 9:50 小日向のコル 10:20 小日向山

12:00 猿倉登山口

▼小日向山



▼タムシバ 空に映える



▼キクザキイチゲ

